

支えあいのまちづくり協議体（京橋地域）実施報告

中央区に住む方・働く方ができる支えあいの形について、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（第2層協議体）」の令和7年度第3回目を京橋地域で開催しました。

1 実施日

令和7年10月7日（火）10:00～11:30

2 出席者

日頃高齢者と関わる機会の多い地域住民、関係機関、生活支援コーディネーター 8名

3 内容

- ・令和7年度第1回地域支えあいづくり協議体（1層協議体）の報告について
- ・令和7年度2層協議体情報交換会について
- ・出席者近況報告
- ・意見交換 ①ゆるっとつながるサロン（8/8）の振り返り
②ゆるっとつながるサロンの継続について
③次回以降のゆるっとつながるサロンのテーマ設定について

4 令和7年度第1回地域支えあいづくり協議体（1層協議体）の報告について

5 令和7年度2層協議体情報交換会について

6 出席者近況報告

聖路加国際病院→高齢者が病院から在宅に移行する際に介護保険サービスの調整が必要になることが多いため、介護保険の理解の普及が必要だと感じる。

京橋おとしよりセンター→9/30に明石町カフェ（認知症カフェ）を実施し15名が参加。今後ボランティアの参加を促したい。

7 意見交換

①ゆるっとつながるサロン（8/8）の振り返り

意見交換を行い、以下の意見・感想があがった。

- ・次回はカーレットかモルック
- ・ボッチャは交流のツールとしてよかったため継続もあり
- ・裏口ということもありツキチカ！の位置が分かりにくいいため、フェンスにくっつけられるような看板のようなものがあるといい
- ・親子の来場が目立ち、うまく高齢者の来場につながっていない
- ・継続してサロンを開催していくことが大事なのではないか

②ゆるっとつながるサロンの今後の検討

意見交換を行い、以下の意見があがった。

- ・そもそも本協議体は高齢者を対象にしているため、高齢者が集まれる居場所でなければならない
- ・サロンの継続は総意となり決定
- ・高齢者が来られるような仕掛けが必要
- ・ポッチャは継続してブースを用意するのモよい

↓テーマ設定が大切という話に移行し、以下のテーマが案として挙がる。

③次回以降のゆるっとつながるサロンのテーマ設定について

意見交換を行い、以下の意見があがった。

- ・音楽
- ・将棋
- ・ゲーム ex)桃太郎電鉄
- ・めんこ(手作り)
- ・ベーゴマ
- ・のど自慢大会 ex)カラオケ大会
- ・スマホ
- ・食 ex)ちよい足しレシピイベント(日本橋を参考に)、コーヒーの淹れ方出前講座
- ・写真 ex)スマホでも綺麗に撮る方法
- ・ボランティアの人の得意なこと ex)ST

※なお、ゆるっとつながるサロンについては、年間でテーマ設定し、広報紙「きらきらいふ」に掲載する予定。

※テーマ設定が済んでおらず、実施に当たり時間も要する点から 11/14 のゆるっとつながるサロンについては実施せず。

8 今後のスケジュール

次回開催日は 1/21(水) 10:00~11:30 場所:ツキチカ!で決定。今後の取り組みについて意見交換をする予定。また、次回協議体(1/21)でゆるっとつながるサロンのテーマについてドラフト会議を行うため、1/14 までに各自でテーマを考えることに。

<参考> 意見交換の内容を書いたホワイトボード(裏面)



